

第15回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「能の伝承と再生」

(The 15th International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property—No: Its Transmission and Regeneration—)

能楽は室町時代の演劇と言われているが、時代の変化に伴って新たな演出や解釈をうみ、たえず変化しながら現代へ伝えられてきた。現代演劇や現代音楽、また海外の演劇に与えた影響も少なくない。そこで国内外の近年の能楽研究の成果をふまえつつ、能が現代にどのように伝承、再生されているかを論じ、将来に向けての展望を論じた。「能劇の座」との共催で世阿弥作「多度津左衛門」の復曲上演を鑑賞し、作家の実践報告をまじえるなど、「現代」を強く意識したシンポジウムとなった。

日程：1991（平成3）年10月29～31日

会場：国立能楽堂

10月29日

	発表者	演題
1	James R. Brandon (ハワイ大学)	〔基調講演〕 演劇の世界に占める能の位置 (The Place of No in World Theatre)
2	横道萬里雄 (東京国立文化財研究所)	〔基調講演〕 日本芸能の伝承と再生—能を中心として— (Transmission and Regeneration in Japanese Performing Arts: With Emphasis on No)
第1セッション		
1	Karen Brazell (コーネル大学)	演じられる本歌—ひとつの詩的手法— (Enacting Allusions: A Technique of the No Theatre)
2	松岡心平 (東京大学)	世阿弥の身体 (The Bodily Expression Created by Zeami)
3	蒲生郷昭 (東京国立文化財研究所)	能楽が近世芸能に及ぼした影響について—音楽面を中心に— (On the Influence of No on the Performing Arts of the Pre-modern Period: Focusing on Music)

10月30日

第2セッション

	発表者	演題
1	Jadwiga M. Rodowicz (ワルシャワ大学)	演技の核心としての歌 (Song as the Nucleus of an Actor's Work on Stage)

2	増本伎共子 (桐朋学園大学)	室内歌劇「浅茅ヶ宿」において試みたこと (Chamber Opera "Asajigayado": An Attempt)
3	岡本章 (劇作家、演出家)	現代能「水の声」の試み—能と現代演劇— (An Approach to Today's No: "Mizu no koe")
4	Willie Flindt (演出家)	演じられた「旅」—能様式の演劇と北欧の予言詩 (Journey Performed: Theater of No Patterns and a Prophetic Nordic Poem)
第3セッション		
1	Richard Emmert (武蔵野女子大学)	英語能の可能性—能の現代性・普遍性を探って— (No in English: No's Contemporaneity and Universality)
2	Stanca Scholz-Cionca (ミュンヘン大学)	世阿弥の作品にみられる記憶と回想について (Some Notes on Memory and Recollection Zeami Works)
3	成恵卿 (東京大学)	エズラ・パウンドの能「トリスタン」をめぐる ("Tristan": A No Play by Ezra Pound)

10月31日

第3日：講演と演能（能劇の座研究公演）

	発表者	演題
1	堂本正樹 (演劇評論家)	佯狂の祖型—「多度津左衛門」の演劇性— (The Primary Pattern of Feigned Madness)
2	大槻文蔵ほか	能舞「相聞」(Nomai "Somon")
3	梅若六郎、宝生閑、山中雅志、山本東次郎ほか	能「多度津左衛門」(No "Tadatsu no Saemon")
第4セッション		
1	羽田昶 (東京国立文化財研究所)	能の「演出」をめぐる ("Directing" in No)
2	高桑いづみ (国立音楽大学)	独吟一管「海道下り」の復元—能管と一節切の—交流— (A Revival of "Kaido-kudari" in DokuginIkkan Style: One Example of Musical Intercourse between Nokan and Hitoyogiri)

3	西野春雄 (法政大学)	復曲の意味 (The Significance of Newly Revived Piece)
---	-------------	---